

ボランティア出前講座 ~自分たちができることは?~

今年度、東根市立神町中学校生徒会を対象に3回、山形市立蔵王第一中学校生徒会及び学級委員を対象に1回、ボランティア出前講座を行いました。その様子について、紹介します。

知る



「“ボランティア”とは何？」
地域で活動する中高生の実践紹介を聞き、この問いから考えを深めました。



ボランティアといえば募金？他…？

風呂洗いはボランティア？

想像・創造する



“自分たちができるボランティア”を出し合いました。

誰かとかかわる活動がしたい…

私たちの力を生かした活動は…？

考える



提案した活動が、「誰のために、何のために」なるのかを話し合いました。



この活動をしてどんな影響があるのかな…

それは、その誰かのためになっている？

- 話し合っ、自分では思いつかないような案をたくさん聞くことができた。また、なぜするのか、それによって、どんなことが起こるのかを深くまで考えて、整理することができた。
- 自分たちがやりたいことだけではだめで、結果的にどうしたいか、どうなってほしいのか考えることが必要だと思った。
- 「ボランティアをやる意味などないのでは？」と思っていた。しかし、ボランティアの定義や行う意味等を聞き、長年かかっていた霧が晴れた。ボランティアに参加できる雰囲気を作っていくために、まず行動に移して自分からボランティアに参加したい。

ボランティア出前講座 After…

この出前講座を経て、神町中学校生徒会では、「野川スポごみボランティア」を企画しました。「誰のために、何のために」を考えて立案されたこの企画は、たくさんの有志ボランティアとともに、充実した活動になったとの報告がありました。



社会教育課では、青少年ボランティア活動の推進をねらいとして、サークル交流会やセミナー、出前講座を実施しています。交流会の様子やボランティアサークル情報等を「MY ボラタイムズ」でお知らせしております。社教課ホームページ(右記二次元コードより)にてご覧ください。

